



みんなで集めた“まつぼっくり”で作る 巨大アート

目指せ、50,000個「まつぼっくり拾い」からスタート



冬のひたち海浜公園では、公園ならではの自然素材“まつぼっくり”を使い、「巨大松ぼっくりツリー」を展示します。その高さはなんと6m！ツリーのほかに、今年も「巨大地上絵」が登場！

この“まつぼっくり”の巨大アートを作成するために、**11月13日(金)から12月11日(金)までの期間**、ご来園いただいた皆様にも参加していただき、「まつぼっくり拾い」を行います。**集めるまつぼっくりの数は50,000個!!!**

みんなで集めた“まつぼっくり”で作る“巨大アート”にどうぞご期待下さい。

また、皆さんの温かい気持ちが詰まった“まつぼっくり”を使って、“ぽっかぽか冬フェア!!”と題してまつぼっくりづくしの各種イベントを開催します。

なお、“ぽっかぽか冬フェア!!”の開催は、「巨大地上絵」が完成する12月19日(土)からとなります(※イベントの詳細は、追ってご案内いたします。)

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・小堆・鈴木
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339

※お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>



みんなで拾った温かい気持ちのいっぱい詰まったまつぼっくりを使って、「ほっかほか冬フェア!!」と題してまつぼっくりづくしのイベントを開催します。「巨大松ぼっくりツリー」や、「巨大地上絵」が登場！ツリーと地上絵が織り成す“自然素材の巨大アート”にどうぞご期待下さい（※イベントの詳細は、追ってご案内いたします。）。

今年は寅が登場!

みんなで拾った「まつぼっくり」で作る ～巨大松ぼっくりツリーと巨大地上絵～

【海浜公園ならではの自然素材の巨大アート～松ぼっくりツリーと地上絵～】

ひたち海浜公園の冬は、公園ならではの素朴な材料“まつぼっくり”で作る 巨大ツリーと巨大地上絵で彩ります。この巨大アートは、ご来園いただいたお客様に参加していただき集めたまつぼっくりで作ります。みんなの温かい気持ちが詰まったまつぼっくりで作り上げるアートで冬の厳しさや年の瀬の慌しさを一時でも忘れませんか？

■目標 50,000 個!!!「まつぼっくり拾い」

集める期間:平成 21 年 11 月 13 日(金)～12 月 11 日(金)

■巨大アートの展示期間

「巨大松ぼっくりツリー」

平成 21 年 12 月 12 日(土)～平成 22 年 1 月 11 日(月祝)

「巨大地上絵」

平成 21 年 12 月 19 日(土)～平成 22 年 1 月 11 日(月祝)

※「みんなでアート♪巨大地上絵をつくろう!」平成 21 年 12 月 12 日(木)～18 日(金)

来園者の方々にお手伝いいただきながら巨大地上絵を作り上げるイベントも実施します。地上絵の完成から、「ほっかほか冬フェア」スタートです。



入園時、ゲートにてまつぼっくり拾いのお願いをします。



退園時、ゲートにてまつぼっくり回収します。



皆様の温かいご協力により集まったまつぼっくりでつくる巨大アート



ひたち海浜公園とまつぼっくり その1

スイセンから始まり、チューリップ、ネモフィラ、コキア・・・と続いたフラワーリレーのバトンは、冬はまつぼっくりに引き継がれます。

海浜公園では、その立地から海岸側はクロマツ林、内陸部はアカマツ林の植生となっており、園内各所でまつぼっくりが見られます。そのため海浜公園の名場面は松林とは切り離せません。早春に咲き誇るスイセンやチューリップの花畑に幻想的な木漏れ日を与えてくれるのもマツ。みはらしの丘のネモフィラや中央フラワーガーデンのポピーやコスモスの花畑の中、枝を広げ、アクセントを作り出しているのもマツ。海浜公園にはマツはなくてはならない存在なのです。

こうして、四季を通じて花々を引き立ててきた松林ですが、冬はこのマツが“まつぼっくり”として主役に躍り出ます。

(※続きは、その2として、追ってご案内いたします。)

<公園ミニ便り>もうそろそろ年賀状が気になります時期です。今年のデザインは決まりましたか?今年の地上絵のテーマは“寅”!・・・とまで決まったのですが、寅のデザインは細かくて、まつぼっくりでどうやって描こうか、頭を悩ませてます。近々デザインも発表します。公園ボランティアのフォトパートナーさんと公園の四季の風景をまとめた2010カレンダーも現在、作成中!こちらも乞うご期待。(す)